

第4回名取市スポーツ協会会長杯

モルック競技大会 レギュレーション(リーグ戦)

【モルック】

ルールの基本は、日本モルック協会 認可の「公式ルールガイドブック (規則)」を適用する。

※2024. 4. 1「追加・変更ルールについて」は適用

・以下は今大会のローカルルールとして適用する

- 1 チームは3～4名で登録し、ゲームは3名が出場する。上位のチームが次のラウンド進出。24チームの場合、(予選→12チーム、12→4、4→2) 決勝リーグにはグループ1位の8チームと2位の上位4チームが進出。準決勝には、決勝リーグ1位の4チームが進出。決勝は準決勝の勝者で対戦となります。なお、決勝リーグから準決勝までの組合せは当日抽選を行う。投擲(とうてき)は下投げで行う。投擲の順番はチームで決めるが、試合が始まってからの投擲順の変更はなし。試合ごとにリセットとなる。
- 2 12ターンまたは15分の時間制で試合を行う。各チームの得点は50点に到達した時点のものとする。制限時間までに50点到達チームがない場合は時間終了に合わせて各チームの投擲回数が同数となるように投擲したところで得点が確定される。順位は①勝ち点(勝ちが2点、引き分けが1点、負けが0点)②総得点で決める。1位が同点の場合は直接対決の結果で順位を決める。それでも並んだ場合は、モルックアウトをサドンデスで1名ずつ行う。
※本大会では、持参したモルック棒(マイ棒)はご使用いただけません。
- 3 先攻後攻は代表者がじゃんけんで決める。
2試合先取の場合、2試合目は1試合目後攻のチームが先攻で投てきを行い、3試合目に入る場合は、2試合目に勝ったチームから投てきする。
- 4 3位決定戦は行わないこととする。(3位は2チーム)
☆準決勝・決勝戦は2試合先取(最大3試合)とする。
- 5 本大会の投擲時間について、プレイヤーは60秒以内に完了しなければならない。投擲開始時間とは、モルック棒が戻ってきたときから開始される。
- 6 大会本部に主審判1名を配置する。「審判が必ず正しい」という原則が適用される。対戦する各グループでは対戦するそれぞれのチームがルール履行の責任を負わなければならない。試合開始前に同意していなければならない。同意が得られなかった場合、主審判が呼ばれる。

《申し合わせ事項》

- ① 競技者は、開始時間までに競技スペースに集合してください。
(集合時間に不在の場合は【棄権】とみなす場合がありますので注意)
- ② 陸上競技場のトラック内側は、飲水可能(水・スポーツドリンク・お茶)
(食事はピッチ【芝生】の外のスペースでのみ可能とします)。
- ③ 当日競技中に体調不良等があった場合はすみやかに係員に申し出てください。
- ④ 得点、フォルトなど疑義がある場合は、必ず試合中にチームキャプテンが申し立てを行ってください。(他の者からの申請は受けません)
- ⑤ リーグ戦では、対戦にかかわらないチームはコート上の邪魔にならないスペースで休憩しながら観戦していただきます。
- ⑥ 競技終了後は競技スペースから退出し次の競技者に引き渡してください。
- ⑦ 決勝戦の競技者以外の方も、閉会式参加をお願いします。
- ⑧ 1つの試合を競技時間15分以内とし対戦は時間内(30分)に2試合を行っていただきます。《本部やコート責任者の指示に従ってください》